金沢森林組合の取組

~地域産材の安定供給拠点を目指して~



宮野工場 藍原 伴治郎

金沢森林組合 4つの事業

●森林整備部門(森林事業部、工事課)

●造園、販売、リース部門(緑化木センター)

●キャンプ場運営部門(医王の里オートキャンプ場)

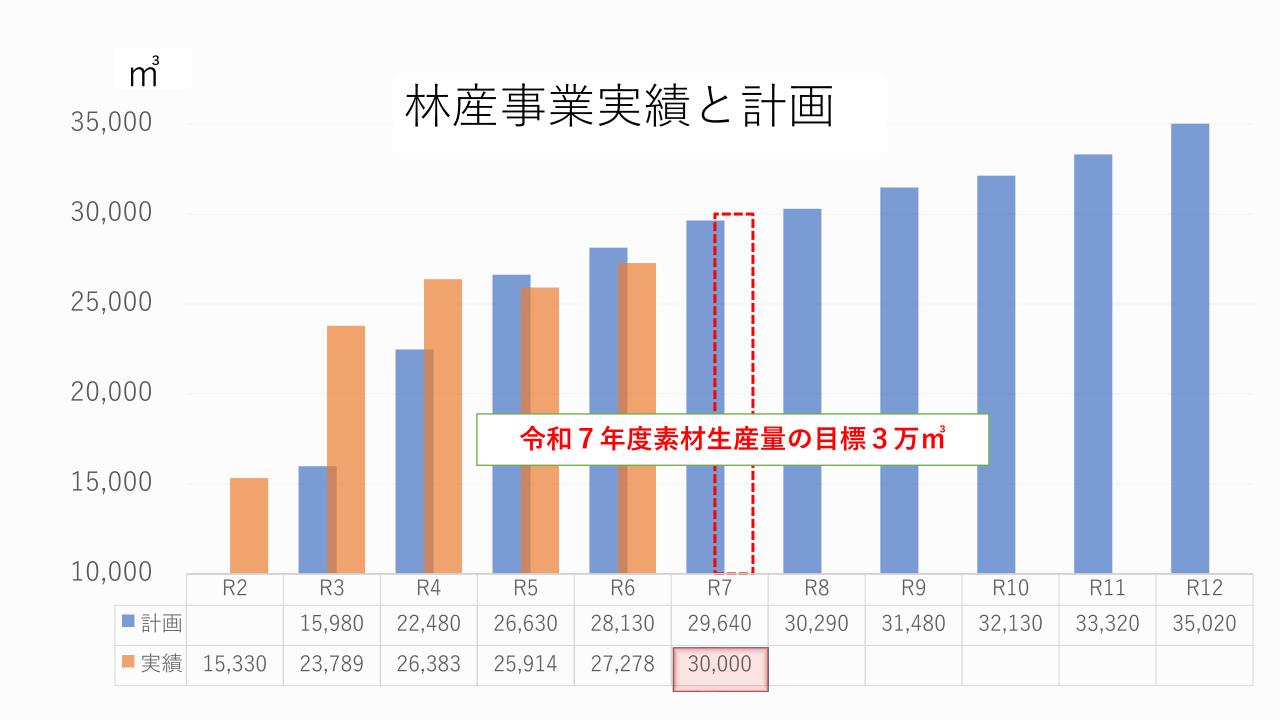
●製材加工部門 (宮野工場)



森林整備部門

- ●人工林整備(植栽、保育、**皆伐・再造林**)
- ●広葉樹更新伐(年間約50ha)
- ●荒廃竹の林整備
- ●作業受託(支障木伐採など)













荒廃竹林整備 金沢市観法寺町地内

緑化木センター

●個人宅、公園の造園管理

●墓地管理(年間650件)

●観葉植物のリース販売

●苗木生産(年間28,000本)









緑化木センター 林福連携による苗木の生産

医王の里オートキャンプ場

金沢市医王山麓 標高500m

「金沢市内からほど近く、だけど結構深い森。」

「何もない、を味わえる」













医王の里オートキャンプ場







医王の里オートキャンプ場 金沢インデペンデンスボードウォーク

宮野工場

平成10年に創業開始 間伐材、主に小径木を土木資材として有効活用



創業から25年経過、主要設備の老朽化 森林資源の成熟、皆伐の本格化 金沢市の「木の文化都市構想」



宮野工場

リニューアルに踏み切る。

コンセプト

「従来の原木供給先への供給量を確保しつつ、 増産される原木を有効に製品化し、 市場への安定供給を実現する。」



宮野工場 導入施設



①自動製材システム

(スーパー白山キャンター600 SR600)



②ギャングリッパー

(ツインリッパー白山 STR-420G)



③蒸気式中温木材乾燥機

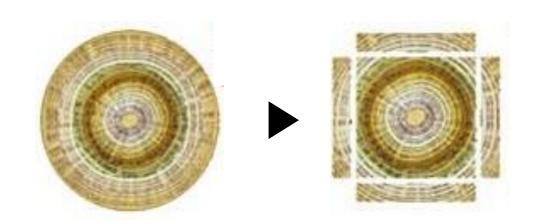
(ヒルデブランド HD78/KSR130)



自動製材製材システム スーパー白山キャンター600 SR600



本機

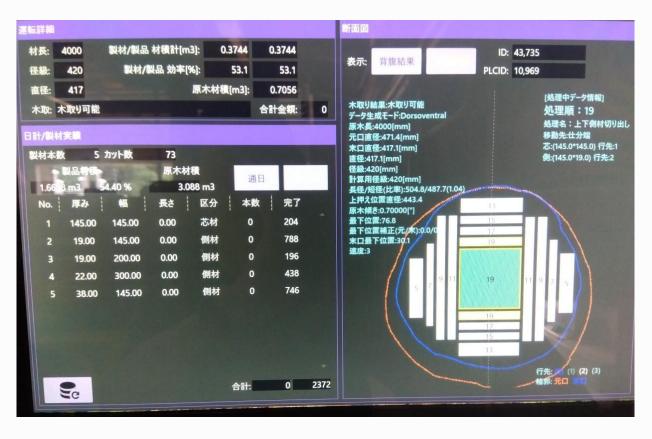


4台9工程が 1台1工程に

自動製材製材システム スーパー白山キャンター600

SR600



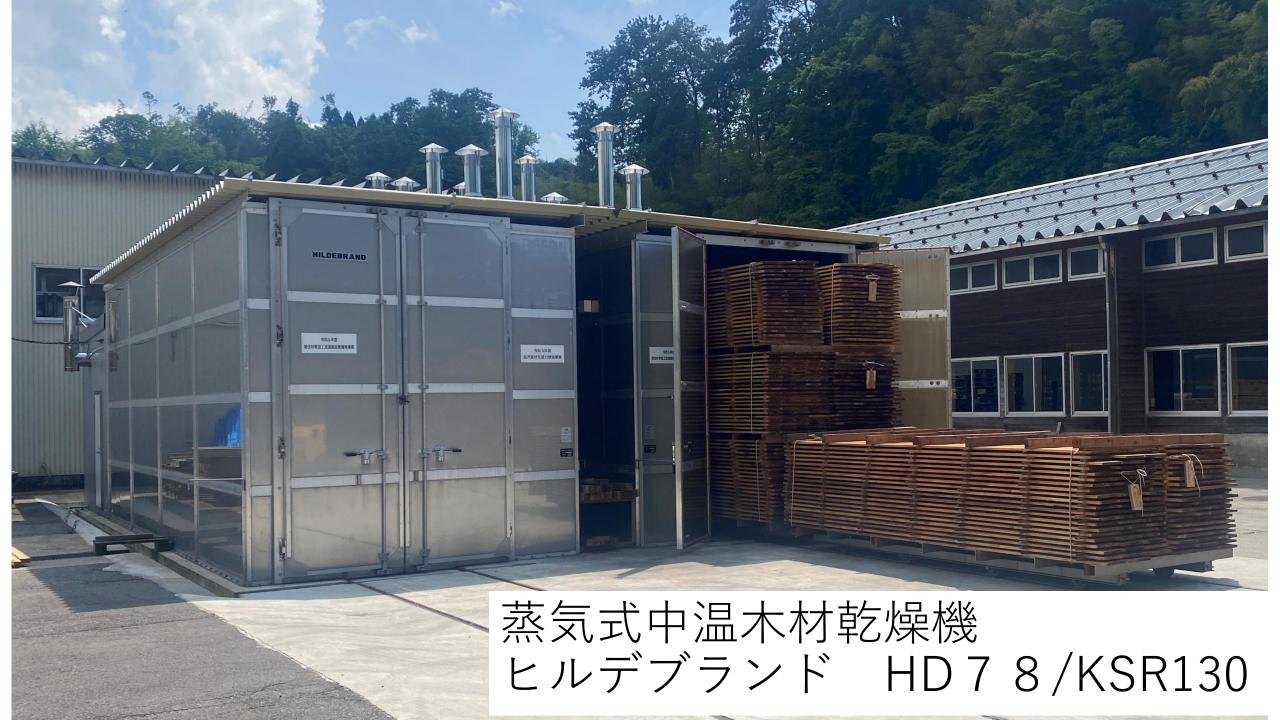


自動製材製材システム スーパー白山キャンター600 SR600

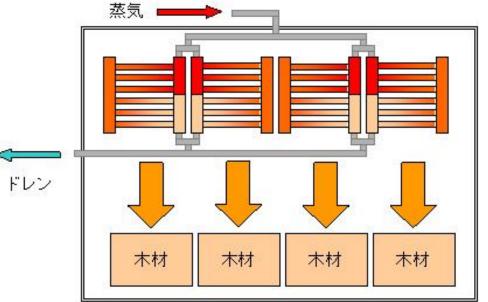




キャンクリッハー ツインリッパー白山 STR-420G









蒸気式中温木材乾燥機 ヒルデブランド HD 7 8/KSR130

宮野工場 事業計画

令和10年度以降

- ●原木消費量 11,000m3
- ●製品出荷量 5,500m3 (内KD製品1,300m3)

リニューアル前の5倍



宮野工場主な製材品

建築資材

- ●下地材(貫、胴縁、垂木)
- ●ラミナ、間柱
- ●構造材(柱、梁、桁)

土木資材、外構資材、防腐処理 森林認証:SGEC = CoC(令和4年7月取得)





まとめ

都市近郊型の森林組合として、多様な取り組み

皆伐による素材生産+宮野工場の生産力向上

地域産材の安定供給拠点



ご清聴、ありがとうございました。

